

全国高等学校バスケットボール選手権栃木県予選会 新型コロナウイルス感染拡大対策ガイドライン

1、大会の参加にあたり

- ・栃高体連「新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」改訂版及び「JBA バスケットボール活動再開に向けたガイドライン第4版」を遵守すること。
- ・「令和3年度栃木県高等学校体育連盟主催事業における参加可否判断」に基づき参加の判断をすること。また、以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。
 - ①体調が良くない場合（発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - ②同居家族等に感染が疑われる方がいる場合
 - ③過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ・各チーム日頃から健康観察を徹底していただく

提出物 栃木県バスケットボール協会HPから今大会用のものをダウンロードし使用すること

健康確認シート・参加者名簿（選手・顧問・保護者等含む）

トスアップ15分前までに大会本部へ提出

※健康確認シート・・・勝ちチーム→大会本部から受取り翌日も使用

負けチーム→大会本部が預かります

※参加者名簿・・・大会参加日毎に提出

2、選手・スタッフ・大会関係者・役員の入場者

・観客について

- ①各チーム10名以内（保護者、学校関係者のみ）。準決・決勝は20名まで。

但し、観覧される全ての方の健康確認シート・参加者名簿の提出を徹底してください。

- ②ベンチメンバー外の選手は、3密を避け指定の場所で静かに応援すること。

・会場内でのルールを遵守する。

- ①入り口での検温にご協力ください。
- ②会場内でのマスク着用を義務付けさせていただきます。
- ③手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- ④他チームの選手、顧問等との距離を保つこと。
→観覧席がある場合、隣との間隔を空けるなど密を避けるようお願いいたします。
- ⑤更衣室等での3密を避けること。
- ⑥館内では競技中の水分補給を除き、原則飲食禁止とする。
※試合間の食事について会話は避け、黙食にご協力ください。
- ⑦入場時間を厳守していただき、試合終了後は速やかに退館して下さい。
※タイムテーブルに従うこと。

・試合運営

- ①会場の出入り口付近では密にならないようにする。
- ②会場内は常に換気を行う。常時できない場合はハーフタイム等で換気を行う。
- ③出入り口に消毒スプレーを設置する。
- ④会場の備品、ドアノブ、トイレなどの消毒を実施する。
- ⑤試合後は会場主任の指示のもと使用したベンチを消毒する。
- ⑥選手、スタッフ、保護者が完全に退館した後、次の試合のチームが入場するようにし、
人員の完全入れ替えを行う。(会場主任等の指示に従ってください)
- ⑦TO・フロアキーパー担当の生徒はスコアシートに必ず記名すること。
- ⑧1試合目のTOは2試合目のチームが行う(前半→淡色、後半→濃色)
2試合目以降は前の試合の勝利チームが行う。
- ⑨ウォーミングアップは外及び試合前のアップのみ。(ハーフアップなし)
- ⑩ベンチにいる選手はマスクを着用する。
- ⑪交代選手は手指の消毒を行ってからコートに入る。

3、各チームへのお願い

- ・握手、ハイタッチなどの接触は避けるよう徹底する。
 - ・ドリンクボトル、タオルの共有はしないこと。
 - ・大声を出しての応援は禁止とする。
 - ・交代選手のマスクの取り扱いに注意してください。
- 選手毎の袋を用意するなど、使用済みマスクへの接触を避ける工夫をお願いします。

○以下の用意にご協力ください。

- ①手指消毒用アルコール等
- ②ベンチ消毒用のウェットティッシュ (アルコール+キッチンペーパーでも可)
※使用できない会場もありますので、会場主任の指示に従ってください
- ③マスク (破損時等の予備)